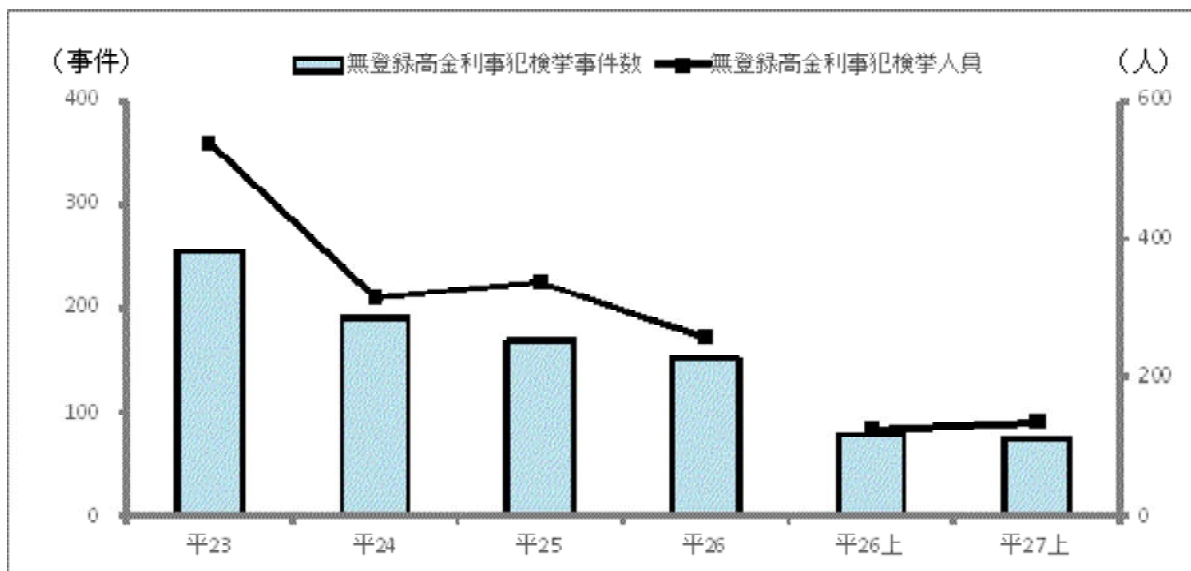


平成27年11月
警察庁

ヤミ金融事犯の検挙状況

1 無登録高金利事犯の検挙状況の推移



無登録高金利事犯	平23	平24	平25	平26	平26上半期	平27上半期
検挙事件数	254	190	168	151	78	74
検挙人員	539	315	337	258	126	136
検挙法人数	10	2	7	5	4	0
被害人員	50,268	31,398	30,936	16,654	7,867	13,128
被害額	116億8,444万円	108億8,582万円	150億0,401万円	97億7,415万円	78億7,432万円	123億1,543万円

注「無登録高金利事犯」とは、貸金業法違反(無登録営業)、出資法違反(高金利等)をいう。

2 無登録高金利事犯の主な検挙事例

- (1) 指定暴力団五代目工藤會傘下組織幹部らによる組織的な貸金業法違反、出資法違反等事件

指定暴力団五代目工藤會傘下組織幹部(39)らは、平成25年4月から27年5月までの間に、電話により顧客を勧誘し、融資を申し込んできた全国の顧客約4,000人に対し、顧客の銀行口座に振込送金する方法により、法定利息の約31倍から約202倍で金銭を貸付け、他人名義の口座へ振込入金させる方法により元利金約5億6,000万円を受領していた。

27年7月までに、11人を貸金業法違反(無登録営業)、出資法違反(超高金利)及び組織的犯罪処罰法違反(犯罪収益等隠匿)で検挙した(福岡)。

- (2) ネットバンキングを利用した090金融に係る貸金業法違反、出資法違反等事件
無登録貸金業者(32)らは、平成24年12月から26年11月までの間に、電話により顧客を勧誘し、融資を申し込んできた全国の顧客約450人に対し、顧客の銀行口座にネットバンキングを利用して振込送金する方法により、法定利息の約6倍から約370倍で金銭を貸付け、他人名義口座へ振込入金させる方法により元利金約2億6,000万円を受領していた。

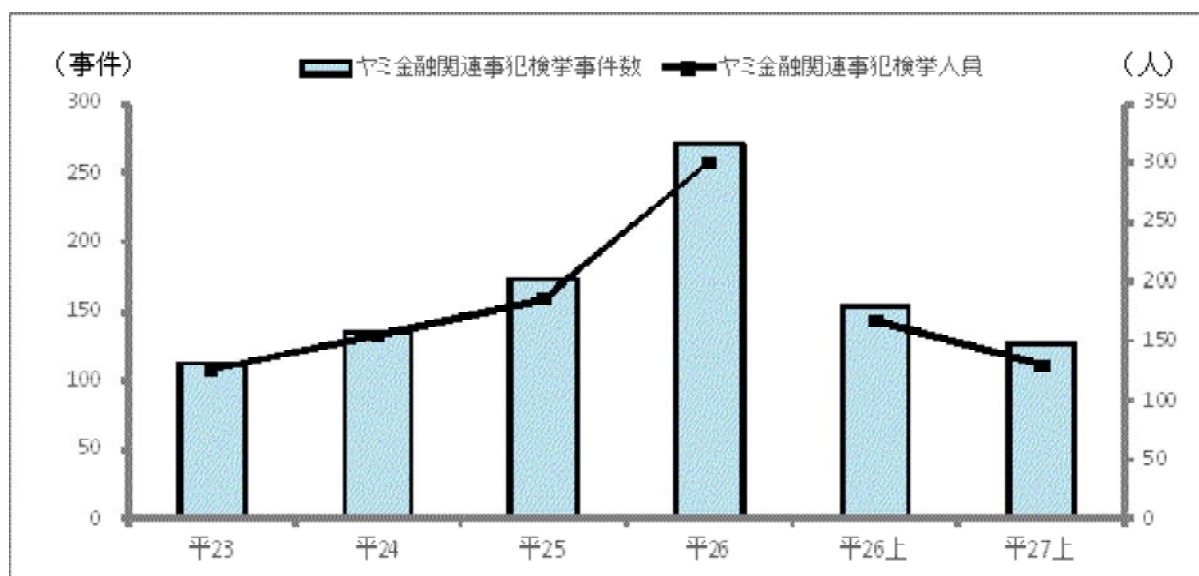
27年4月までに、6人を貸金業法違反(無登録営業)、出資法違反(超高金利)、組織的犯罪処罰法違反(犯罪収益等隠匿)及び窃盗(払出盗)で検挙した(警視庁)。

- (3) 共済入会金を仮装した出資法違反等事件

自称共済業の経営者A(57)らは、登録貸金業者B(42)らと共謀の上、平成24年2月から27年4月までの間、登録貸金業者であるBらが、顧客に金銭を貸し付けるに際し、共済入会費名下に貸付金の20パーセントをAが経営する共済の口座に入金させ、事実を仮装して利息を徴収する方法により、顧客約5,500人に金銭を貸付けていた。

27年9月までに、1法人10人を出資法違反(高金利の契約、脱法行為)、貸金業法違反(無登録営業、名義貸し)で検挙した(沖縄)。

3 ヤミ金融関連事犯の検挙状況の推移



ヤミ金融関連事犯	平23	平24	平25	平26	平26上半期	平27上半期
検挙事件数	112	135	173	271	155	127
検挙人員	127	155	186	300	167	130
検挙法人数	4	4	5	4	4	0

注「ヤミ金融関連事犯」とは、貸金業に関連した犯罪収益移転防止法違反、詐欺、携帯電話不正利用防止法違反等という。

4 携帯電話対策の状況

(1) 契約者確認の求めを行った件数

	平24上半期	平24下半期	平25上半期	平25下半期	平26上半期	平26下半期	平27上半期
契約者確認の求め	3,863	2,335	3,344	3,711	6,189	4,042	4,983

注 出資法違反、貸金業法違反、詐欺、携帯電話不正利用防止法違反に基づくものを計上している。

(2) ヤミ金融事犯に係るレンタル携帯電話の解約要請件数

	平24上半期	平24下半期	平25上半期	平25下半期	平26上半期	平26下半期	平27上半期
レンタル携帯電話 解約要請	1,331	1,432	1,843	1,641	1,926	2,099	1,736

5 口座凍結の状況

ヤミ金融事犯に使用された疑いのある口座の金融機関への情報提供件数及び対象口座数

	平24上半期	平24下半期	平25上半期	平25下半期	平26上半期	平26下半期	平27上半期
情報提供件数	12,439	11,347	16,640	14,314	17,277	17,428	15,448
対象口座数	8,891	8,019	10,340	8,893	9,404	7,423	9,130